

DOKIGAWA

リバーキーパーズ

RiverKeepers



つうしん

Vol.238 (令和7年4月)

ぽかぽかと暖かく、過ごしやすい季節となりました。リバーキーパーズの皆様はいかがお過ごしでしょうか？4月からの新生活にあわせ、明るい日ざしと心地よい風を浴びて、土器川沿いをお散歩してみたいかがでしょう。心が落ちつきリフレッシュできることと思います。今月号は、「洪水対応演習」「土器川樋門等操作研修会」「土器川河川愛護モニター会議」についてお知らせします。

○洪水対応演習

香川河川国道事務所では 4月22日(火)に、土器川の出水に備えた訓練(洪水対応演習)を実施しました。洪水対応演習は、出水時の洪水予報、水防警報等の情報発信、河川工事現場関係者への情報伝達、対策工の検討などの実践的な演習を行うことで**防災体制に万全を期すことを目的としています。**

この演習では、実際の災害を想定し、住民の早期避難、早期復旧活動に向け、高松地方气象台や、四国地方整備局、市町といった関係機関と連携し洪水予報、水防警報などの情報伝達網の確認を行いました。近年は、気候変動に伴う豪雨災害の頻発化、激甚化が懸念されており、今まで以上に災害への備えが求められています。香川河川国道事務所では、毎年この演習を通して、災害時の冷静・迅速・正確な対応について確認し、地域のみなさまが安心して過ごせるように努めています。



災害対策室の様子



情報の共有



関係機関への情報伝達



共有された情報の記録、整理

○土器川樋門等操作研修会

香川河川国道事務所では、4月15日(火)に樋門等操作研修会を実施しました。樋門とは、土器川の水位が上昇した際に、土器川に流れ込む河川へ影響が及ばないように開閉操作によって調節する施設です。土器川では、国が管理する樋門、水門等の操作が確実に行われるように委託した樋門操作員を対象に毎年、年度明けに研修会を実施しています。この研修会では、樋門の操作、点検整備に関する説明、自治体担当者への情報伝達網の確認、意見交換を行い、洪水に対し準備しております。



樋門等操作研修会の様子



樋門の例(川西樋門の全景)



樋門の例(川西樋門のゲート)



1 平常時は、樋門が開いていて、支流からの雨水や生活排水を川へ流しているよ。

2 洪水により土器川の水位が高くなると、土器川の水が樋門を通して支流に流れ込み、浸水被害が発生するため樋門の扉を閉めるよ。



香川河川国道事務所職員の説明

○土器川河川愛護モニター会議

4月15日(火)、丸亀市土器コミュニティセンターにて「令和7年度土器川河川愛護モニター会議」を開催しました。

土器川河川愛護モニター(以降、愛護モニター)とは、堤防や堰の傷み、ゴミの不法投棄、河川の異常(川の水の異臭、動植物の様子)など、河川の状況を、河川管理者(土器川出張所)に月に一度連絡していただく方々のことです。毎年、ご応募いただき、選定された方に、愛護モニターをお願いしています。

本会議では、国交省から愛護モニターとしての活動内容の説明後、愛護モニターの皆さんから土器川愛に溢れた熱いお話をいただいたほか、河川環境保持に向けた意見交換を行いました。

1年間、よろしくお願いします。



河川愛護モニター会議の様子

土器川リバーキーパーズ通信は、皆様のご意見・ご質問に河川管理者としてお答えしていくものです。土器川に関して、気になっていること、わからないことなど、どしどし ご意見をお寄せください。

土器川リバーキーパーズに関するお問合せは



国土交通省四国地方整備局
香川河川国道事務所 <http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/>

〒760-8546 高松市福岡町4-26-32
TEL:087-821-1619(工務第一課直通) FAX:087-821-1713

